

経済安全保障対応 チェックリスト

経済産業省ガイドライン推奨事項に基づく自己評価ツール

【ご利用にあたって】 本チェックリストは、経済安全保障ガイドラインの推奨事項を整理したものです。各項目の実施は義務ではなく、自社の事情に応じた積極的な取組が期待されています。経営層の関与のもとで定期的に活用することを推奨します。

A 経営者等が念頭に置く原則

全社戦略に経済安全保障を組み込むための経営判断事項

(1) 自社ビジネスの正確な把握とリスクシナリオの策定

確認	チェック項目	補足・参照
<input type="checkbox"/>	ア グローバル・バリューチェーン全体像の把握に向けた調査を実施している	
<input type="checkbox"/>	イ 自社のコアとなる技術等の特定・把握に向けた検討を進めている	
<input type="checkbox"/>	ウ ア・イで把握した事実に基づき、リスクシナリオおよび対応策の検討を進めている	

(2) 経済安全保障への対応を投資と捉える

確認	チェック項目	補足・参照
<input type="checkbox"/>	ア 経営戦略・中期計画の策定に際し、経済安全保障対応に係る検討を行っている	

(3) マルチステークホルダーとの対話

確認	チェック項目	補足・参照
<input type="checkbox"/>	ア 経済安全保障対応に関係する社内外のステークホルダーとの対話を定期的に行っている	

B 個別領域における取組の方向性

自律性・不可欠性・ガバナンスの三軸で対応を強化する

(1) 自律性確保の取組

確認	チェック項目	補足・参照
◆ 経営者等に期待される経営意識		
<input type="checkbox"/>	ア 製品・サービスの供給安定性・信頼性など、価格だけでない要素を経営戦略に組み込んでいる	
<input type="checkbox"/>	イ 特定の国・地域または企業への過度な依存が孕むリスクについて検討している	
<input type="checkbox"/>	ウ 供給安定性等の重要性を認識させるための社内取組・研修を行っている	
◆ サプライチェーン戦略の立案		
<input type="checkbox"/>	エ 重要な原料・製品・サービス等に係るリスクシナリオや対応策を平素から検討している	※ リサイクル・代替技術開発等も含む
<input type="checkbox"/>	オ サプライチェーン強靱化の際も、コア技術等の流出対策を行っている	
◆ 組織体制の構築		
<input type="checkbox"/>	カ 社内横断的な体制に加え、経営者等が関連部門に直接指示できる体制を構築している	※ 専門部門の設置と決裁ラインへの参画
<input type="checkbox"/>	キ サプライチェーン途絶の原因となる事案が継続・悪化する可能性も考慮している	
◆ ステークホルダーとの対話		
<input type="checkbox"/>	ク 株主・金融機関・顧客企業等とリスク・対応策に係る意思疎通を平素から行っている	
<input type="checkbox"/>	ケ サプライヤーとの間で、各階層で密に情報共有できる体制を構築している	※ 代替供給確保の計画策定

- コ 混乱発生時に経済産業省等へ速やかに相談できるよう、平素から連携を図っている

(2) 不可欠性確保の取組

確認	チェック項目	補足・参照
◆ 経営者等に期待される経営意識		
<input type="checkbox"/>	ア 自社のみならず、取引先等においても技術等の流出防止対策が実施されていることを確認している	
<input type="checkbox"/>	イ 取引先等の選定に際し、当該取引先の技術等の管理体制を考慮している	
<input type="checkbox"/>	ウ 自社のコアとなる技術等を特定し、管理・リスク評価・流出対策を実施している	
◆ 中長期的な経営戦略の立案		
<input type="checkbox"/>	エ コア技術がコモディティ化した後も、継続的なイノベーションで新たな不可欠性を創出する方策を検討している	※ 業界・政府育成プロジェクト参照
<input type="checkbox"/>	オ 経営戦略策定においてコア技術の喪失・流出リスクおよびその対応を検討している	
<input type="checkbox"/>	カ 資本政策の検討において、買収や資本提携を通じたノウハウ・技術流出リスク等を考慮している	
◆ 組織体制・風土の構築		
<input type="checkbox"/>	キ 技術等の流出対策に、経営者等を含めて全社的に取り組んでいる	
<input type="checkbox"/>	ク 従業員の待遇向上や退職者との良好な関係構築につながる施策を実施している	
◆ ステークホルダーとの対話		
<input type="checkbox"/>	ケ 主要なステークホルダーに対し、技術等の流出対策や管理体制について平素から説明を行っている	
<input type="checkbox"/>	コ 懸念が生じた場合に経済産業省に相談し、同分野の他企業との対話を行っている	
◆ 技術等が流出した場合の対応		
<input type="checkbox"/>	サ 迅速な原因分析・再発防止策を行うべく、経営者等自らが指示できる体制を整備している	
<input type="checkbox"/>	シ 重要度・影響を考慮して対応するとともに、ステークホルダーとの対話を行うこととしている	

(3) 経済安全保障対応におけるガバナンス強化

確認	チェック項目	補足・参照
◆ 情報収集		
<input type="checkbox"/>	ア 社内外のリソースを活用して経済安全保障に係る情報を収集する体制を整備している	
<input type="checkbox"/>	イ 経営者等が、現場レベルで得られた情報を自ら把握するようにしている	
◆ リスクおよび機会の評価		
<input type="checkbox"/>	ウ 外部情報と自社保有情報の両方を考慮し、リスク・機会を特定・評価している	
<input type="checkbox"/>	エ 定量化等の手法も用いて、可能な限り客観的な形で評価を行っている	
<input type="checkbox"/>	オ 評価に際し、サプライチェーンや業界全体への影響をも考慮している	
◆ 対応策の検討・モニタリング		
<input type="checkbox"/>	カ 短期的な利潤最大化にとらわれず、中長期的かつ全体最適の観点から経営判断を行っている	
<input type="checkbox"/>	キ 対応策の効果検証に加え、組織・運用体制の適切性についてモニタリングを行っている	
◆ 組織体制の構築		
<input type="checkbox"/>	ク 社内横断的な体制を整え、経営者等が関連部門に直接指示し迅速に対応できる体制を整備している	※ 司令塔部門の設置・適切な権限付与
<input type="checkbox"/>	ケ リスクのみならず機会の側面も含めて対応策を検討できる体制を構築している	※ 経済安保人材の育成

■ 評価凡例（各項目に記入）

✓ 実施済 △ 一部実施・検討中 × 未着手 — 該当なし

評価実施日： 年 月 日 担当部署：